

# 要援護者のための災害対策とネットワーク

2020年2月15日(土) 13:30~  
県立こども病院南棟2階大会議室にて



在宅療育中のこども達、医療的ケアの必要な方など、普段から**特別な支援が必要な人たち**は、**災害が発生したらどのように行動し**、周りはそれにどのように**備え、支援**したらよいのでしょうか。

台風19号による災害における避難や安否確認について振り返り、**電源確保**や**災害時個別支援計画**の作り方、情報の共有方法など、平時からできることを具体的に考えましょう。

(13:30 から 受付)

13:45 ごあいさつ 県立こども病院療育支援部長・総合小児科 部長 樋口 司

13:50 報告 「台風19号による河川氾濫発生時の避難行動と安否確認を振り返って」  
患者さまご家族

14:30 情報提供

①人工呼吸器等を使用する要電源要援護者のための電源について

②しろくまネットワーク等ICTによる情報共有ツールを用いた

要援護者の災害時個別支援計画の作成と共有

**参加無料 定員70名**  
**災害対策・小児在宅療育や障がい児者支援に**  
**関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。**

お申し込みは **2月10日までに FAX 0263-38-7156**

信州大学医学部新生児学・療育学講座(しろくまネットワーク事務局)まで

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

信州地域技術メディカル展開センター305

信州大学医学部新生児学・療育学講座 亀井智泉

電話 090-4462-9313 メール chisen\_k@infy.com

お名前	職種	所属先